

(要旨)

定 例 経 営 会 議 ・ 議 事 録

年 度	令和4年度	回 数	第15回
日 時	令和5年2月14日	午前9時30分～10時00分	
場 所	議場(本庁舎6階)		
出 席 者	渡部市長 野崎副市長 松谷副市長 村木教育長 南部議会事務局長 平岡経営政策部長 原田経営改革・情報化担当部長 荒井総務部長 東村地域創生部長 野口市民部長 山田防災安全部総合調整担当部長 清水環境資源循環部長 武岡健康福祉部長 瀬川子ども家庭部次長 粕谷まちづくり部長 山下都市計画担当部長 田中教育部長 欠席者:河村防災安全部長		
次 第	1. 開会 2. 報告事項 (1)Jアラート発出(弾道ミサイル発射)時の庁内初動対処について (2)令和5年度予算概要と今後5年間の財政見通しについて (3)令和5年度3C(子供・長寿・居場所)区市町村包括補助事業について 3. その他 4. 閉会		
会 議 経 過	次頁参照		

1. 開会(市長あいさつ)

おはようございます。今日、3月定例会の告示日である。定例経営会議としては、3月定例会前の今日が最後となり、次の定例経営会議は、3月定例会終わってからとなる。毎度申し上げているが、3月定例会は、予算審議、今回は特に3つの宣言など、重要な議案が数多くあるので、議員の皆さんの質問の趣旨をくみ取って、的確簡便に答弁願いたい。特に予算特別委員会では、新規事業や事業内容を充実・拡充させた事業を抱えている所管課長には、部長から答弁準備について督促していただきたい。

多摩地域では少ないものの、東京23区では給食費の無償化を進めるとの報道もあり、子育てと物価高騰という状況を踏まえて、今回は学校給食に関連する質問をいただくことになると捉えている。本来はポストコロナを見据えてどういうまちを作っていくのか、中長期的なヴィジョンを掲げて議論し合う、限られた予算人員で政策課題として何を優先すべきかを本来議論すべきと思っているので、答弁者には、そういう視点で正々堂々と議論していただきたいし、目の前の議員さんだけでなく、いつも申し上げているが議員さんとの議論を通して広く市民の皆さんに呼び掛けていく姿勢が重要だと思っている。統一地方選挙直前の3月定例会を乗り切っていきたいと思うので、体調管理にご留意いただきたい。

新年度予算に位置づけられた事業で、事業者選定に向けて準備や、今年度の最後の締めくくりをしていただいていると思うが、年度末まで残り1か月半である。事務執行に遺漏ないようにしていただきたい。

2. 報告事項

(1) Jアラート発出(弾道ミサイル発射)時の庁内初動対処について

Jアラート発報(弾道ミサイル発射)時における庁内初動対処について、各部の対応内容が取りまとまったため、情報共有する。

(2) 令和5年度予算概要と今後5年間の財政見通しについて

今後予定されている大型事業に要する経費や、今後5年間にわたる歳入・歳出のバランス及び財政調整基金をはじめとする各特定目的基金の増減見込みについて情報共有する。

(3) 令和5年度3C(子供・長寿・居場所)区市町村包括補助事業について

令和4年度に採択された事業の進捗報告及び、令和5年度における東京都の行う補助制度の変更点を情報共有する。

3. その他

- ・**次回経営会議及び部次課長会議について**

年度内最後の定例経営会議は3月28日午前中、部次課長会議は経営会議終了後に実施することを情報共有する。

- ・**東村山駅前広場について**

東村山駅東口駅前広場アイデア募集の結果、37件の応募があり、優秀作品は、3月に予定されている社会実験マーケットイベントそらいち東村山の会場でも公表すること、2月15日から東村山駅東口駅前広場再整備の基本方針図(素案)に関するWEBアンケートを実施することを情報共有する。

4. 閉会